

災害廃棄物仮置場設置運営訓練の実施概要（案）

（１）開催場所

九州管内の自治体 （調整の上、１自治体を選定）

※自治体（以下、「訓練開催自治体」）決定後、協議を進め、内容を具体化します。

（２）開催時期

2024 年 11 月ごろ開催予定（１日間）

（３）開催時間帯

開始時刻：10:00 ごろを予定

終了時刻：15:30～16:00 ごろを予定

（４）参加者

- ・ 訓練開催自治体の職員
- ・ 協議会構成員自治体

※有識者、民間団体はオブザーバー参加とします。国機関からの参加も妨げません。

（５）実施内容

時間帯	開催場所	開催形式	主な実施内容
午前	屋内 （午後の会場の 近傍を想定）	ワーク ショップ	・ 座学 ・ 午後の訓練内容の説明 ・ 午後の訓練に向けたワーク ① 仮置場のレイアウト図作成 （ごみの配置、車両動線など） ② 運営の実施要領作成 （役割分担、受付対応方法など）
午後	屋外 （仮置場候補地）	実地訓練	・ 仮置場の設営 ・ 仮置場の運営 （搬入者の受付対応、仮置場内の誘導や ごみの荷下ろし対応、写真撮影（記録）など）

(6) 実施要領

- ・ 訓練開催自治体職員と協議会構成員自治体の混成で複数グループ（2または4）に分かれて実施します。（訓練開催自治体職員と協議会構成員自治体で、演じる役割に差異はありません）
- ・ 各グループにて午前中のワークショップで成果（レイアウト図・実施要領）を作成いただきます。（4グループに分かれた場合は、最終的に2グループで1つの成果に集約していただきます）
- ・ 午後は、会場となる仮置場候補地の広さにもよりますが、1つの用地の中で同程度の広さのエリア2か所を設け、2グループに分かれてそれぞれ仮置場の設営・運営を行っていただきます。
- ・ 運営時に使用する廃棄物は、段ボール箱を用いた「模擬廃棄物」を準備します。

【仮置場設置訓練のイメージ】



【模擬廃棄物のイメージ】



(7) その他

- ・ 訓練に参加される協議会構成員に対して、1団体につき1名分の旅費を規定に基づき支給します。（宿泊を伴わなければ参加できない構成員に対しては、宿泊費を含みます。）